

経営史学会第54回大会 京都大学 2日目 (9月30日) 台風24号接近に伴う臨時プログラム

BHSJ 54th Annual Congress 2nd day, Special setup of Program due to disruption by Thyphoon "Trami"

\*台風による暴風雨, および交通機関の予告運休等への対応として, 以下のプログラムに変更いたします。

\*当日は台風による暴風雨が予想されています。気象情報・交通機関情報に十分注意し, 危険のない範囲でご参加ください。

\*富士コンファレンスは, 市内宿泊者を想定し29日夜の時点では当初予定の通り実施される予定ですが, 組織者の判断で予告なく短縮・会場変更等がありうることをあらかじめご留意ください。また帰路は危険を伴う暴風雨, および, タクシーを含め市内交通が利用できなくなり, ごく短距離の移動にも危険が伴う状況が予想されます。午前10時半をこえて参加の参加者の方は, その点をご留意のうえ, 自己責任でご参加ください。また気象等の条件により, 会場校の判断で予告なく中止とする場合があることにもご留意ください。

	Session in Japanese				International Session in English			
	日本語自由論題報告				Individual Papers	"The Practice of Business History Writing in India"	"Status Quo and Prospect of Business History research in Japan and China"	
日本語個別	Room105	Room103	Room108		Room107	Room102	Room 106	Mizuho Hall
9:00-9:40	J15 平本厚	J18 大川知子	J12 田中光	9:00-10:00	E13 Susie Pak	E31 Chikayoshi Nomura	E41Takeo Kikkawa	Papers F01, F02, F03, F04, F05, F06, F07, F08, F09 [As of 21:00, 29th Sep, it is expected that this session keeps original timetable]
					E09 Ian Austin	E32 Rusheed R. Wadia	E42 Liqiang Lin	
					10:30		E33 Medha Kudaisya	

経営史学会第54回大会実行委員会

[BHSJ2018@econ.kyoto-u.ac.jp](mailto:BHSJ2018@econ.kyoto-u.ac.jp)